

今月の「あすかだより」は、都合によりお休みします。

1、 7月12日（日）の定例会・あゆみの会の中止について

前々日より奈良で感染者が増加し非常に迷いましたが、急遽中止とさせていただきました。当事者のみなさんは久しぶりの再会をきっと楽しみにされていた事と思いますが、不安をもちながらの開催より参加者への大事をとって直前で中止としました。又、定例会に申込をされていたご家族にも申し訳ございませんでした。

2、 アンケートの募集について（同封の別紙）

今年度の高次脳機能障害リハビリテーション講習会(11月1日(日)開催予定)は、今までのような形での開催は難しいので、定員を100名までとしてあすか会員向けに開催することにしました。5年後か10年後かもっと先なのかはわからないが、必ずいつか直面する介護者や当事者の将来への不安について、どんな問題があるのか、どんな制度を使えるのか、私たちの疑問を専門家の先生に教えていただきましょう。弁護士と行政書士・FPの先生方を迎えて、パネルディスカッションをします。テーマは 「介護者なき後に備えて」～今知っておきたいこと～ です。そこでみなさまに先生方への質問や疑問を募集したいと思います。詳しくは、同封の別紙をご確認下さい。

3、 令和2年 7月2日 県庁訪問 大久保会長・原副会長・竹本 三名

コロナの影響で、3月以降中々思うように活動が出来ませんでした。人事異動で障害福祉課 課長、係長が替われ、本来なら就任された4月頃にお伺いすべき所、ようやくご挨拶に伺うことが出来ました。新任の東川富成課長、山本修平係長、以前からお世話になっている畑澤靖子主幹、小北寿珍さんとお会いし、総会資料等をお渡ししました。主幹から、お渡しした資料のうち支援事業のチラシを見られて、色々質問がありました。今までの流れと以前に比べて、交通事故からではなく、病気で高次脳機能障害になられる方、ご高齢の方が多くなっている事、今年はこの状況で、相談会も思う様に進んでいない事をお伝えしました。後、今年はリハ講習会も小規模で出来たらとお話したところ、畑澤主幹から行かせて頂けたらと言って下さいました。小一時間アットホームな感じで、お話出来て、中身も濃い時間を過ごさせて頂けたと思います。余談になりますが、まだまだこの状況がどうなるかわからない中、我慢を強いられることが多いかもしれませんが、皆さんと一緒に乗り越えて行けたらと思います。

竹本美砂子